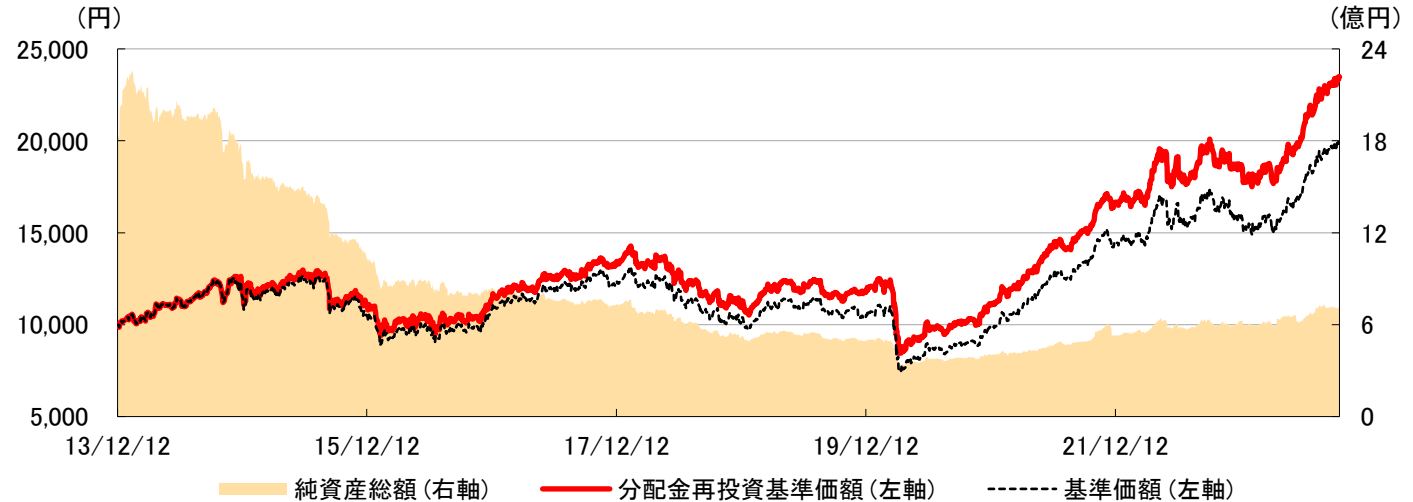


HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

基準価額と純資産総額の推移



* 基準価額は信託報酬(後掲の「当ファンドの費用」をご参照ください)控除後のものです。分配金再投資基準価額は税引前分配金を再投資したものです。将来の分配金は、運用状況によって変化します。

商品概要 (当資料発行日現在)

| | |
|------|--------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 |
| 設定日 | 2013年12月12日 |
| 信託期間 | 設定日から2023年11月20日まで |
| 決算日 | 原則、11月20日/年1回決算 |
| 信託報酬 | 税込年2.089%程度 |

期間別騰落率(税引前)

| | |
|-----|--------|
| 1ヶ月 | 1.6% |
| 3ヶ月 | 9.3% |
| 6ヶ月 | 26.7% |
| 1年 | 25.2% |
| 3年 | 132.0% |
| 設定来 | 134.9% |

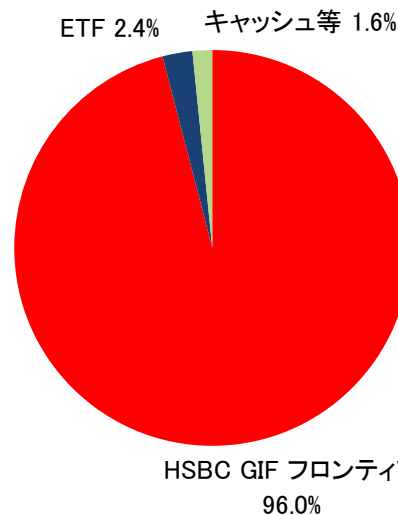
* 基準価額の騰落率は税引前分配金を再投資したものと計算しています。

基準価額等 (2023年9月29日現在)

| | |
|--------------------|--------|
| 1万口当たり基準価額 (円) | 20,007 |
| 設定来高値 (2023年9月28日) | 20,016 |
| 設定来安値 (2020年3月24日) | 7,483 |
| 純資産総額 (億円) | 7.1 |

* 基準価額は信託報酬控除後のものです。

信託財産の構成 (2023年9月29日現在)



税引前分配金の推移 (1万口当たり)

| 決算期 | 分配金 (円) |
|-----------------|---------|
| 第1期 (14年11月20日) | 300 |
| 第2期 (15年11月20日) | 300 |
| 第3期 (16年11月21日) | 0 |
| 第4期 (17年11月20日) | 400 |
| 第5期 (18年11月20日) | 0 |
| 第6期 (19年11月20日) | 400 |
| 第7期 (20年11月20日) | 0 |
| 第8期 (21年11月22日) | 300 |
| 第9期 (22年11月21日) | 300 |
| - | - |
| - | - |
| - | - |
| 設定来累計 | 2,000 |

* 将来の分配金は運用状況によって変化します。分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。

* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社



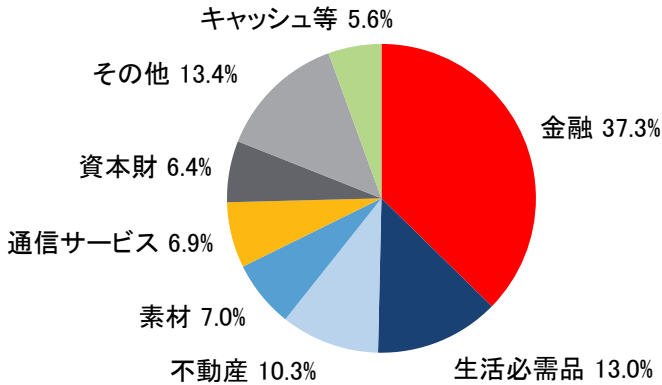
当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

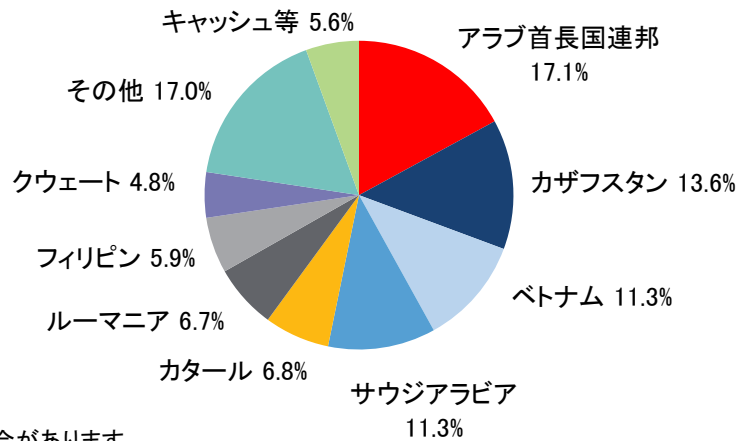
追加型投信／海外／株式

HSBC GIF フロンティア※の業種別、国・地域別組入比率（2023年9月末日現在）

業種別



国・地域別



※ すべてのクラスを合算しています。

* 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

<ご参考> MSCI フロンティア・マーケット指数の推移（2020年9月末日～2023年9月28日）

(ポイント)

月間騰落率：-4.1%

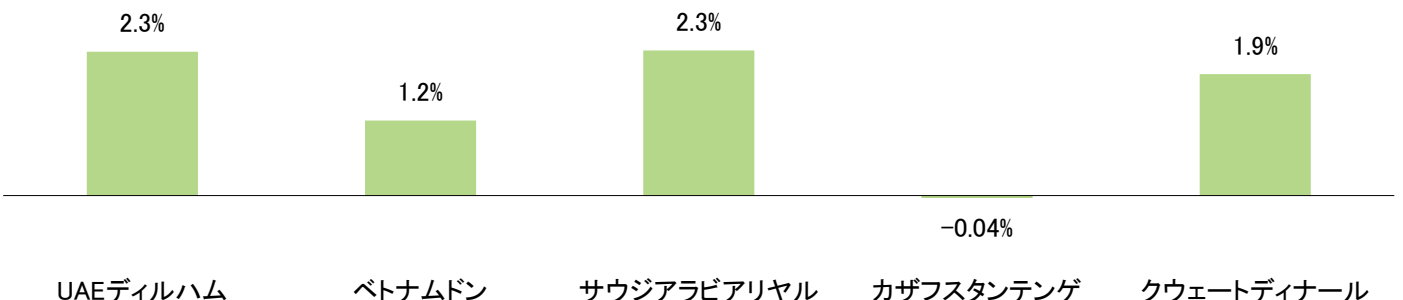


* MSCI フロンティア・マーケット指数とは、MSCI社（モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル・インク）が開発した株式指数です。MSCI社のすべての指数に関する著作権、知的財産その他の一切の権利はMSCI社に帰属します。また、MSCI社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

* 指数の月間騰落率は、原則として、基準日の前営業日の数値をもとに算出しています。

出所：リフィニティブ

<ご参考> 主要投資対象国為替レート(対円)の月間騰落率



* 為替レートの月間騰落率は、原則として、基準日の数値をもとに算出しています。

出所：投資信託協会

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書（交付目論見書）」を必ずご覧ください。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

HSBC GIF フロンティア※の組入上位銘柄と組入比率 (2023年9月末日現在)

| 順位 | 銘柄名 | | | 銘柄の概要 |
|----|----------------------------|------------|------|--|
| | 国・地域名 | セクター | 比率 | |
| 1 | カザトムプロム | | | カザフスタンの国営原子力企業。傘下企業を通じてウラン鉱石採掘から燃料加工、原子力発電所建設など原子力全般を手がける。 |
| | カザフスタン | 工業用金属・採鉱 | 5.2% | |
| 2 | カスピ | | | 決済プラットフォームを運営するフィンテック企業。 |
| | カザフスタン | 銀行 | 5.2% | |
| 3 | アラビアン・コントラクティング・サービス・カンパニー | | | 屋内および屋外広告サービスに従事。 |
| | サウジアラビア | メディア | 4.8% | |
| 4 | トランシルヴァニア銀行 | | | 預金業務、リテール・商業銀行サービス、消費者ローンなどを取り扱う銀行。 |
| | ルーマニア | 銀行 | 4.4% | |
| 5 | エマール・プロパティーズ | | | 大手不動産開発会社。不動産投資、開発、ショッピングセンターなどの管理サービスを手がける。 |
| | アラブ首長国連邦 | 不動産投資・サービス | 3.7% | |
| 6 | ハリク銀行 | | | カザフスタンで個人、法人向けに各種金融サービスを提供する銀行大手。 |
| | カザフスタン | 銀行 | 3.2% | |
| 7 | メトロポリタン銀行 | | | 商業銀行。借入、貸付、貿易金融、投資銀行業務などを手がける。 |
| | フィリピン | 銀行 | 2.4% | |
| 8 | FPT | | | ベトナムを拠点にインターネット・サービス・プロバイダーなどのテレコミュニケーション・サービスなどを行う。 |
| | ベトナム | 固定通信 | 2.3% | |
| 9 | カタール・ナショナル銀行 | | | 個人・法人向けに預金、資金管理、プライベートバンキングなど各種銀行サービスを提供。 |
| | カタール | 銀行 | 2.1% | |
| 10 | エミレーツNBD | | | 銀行・金融サービス会社。法人および個人向け銀行業務とプライベート・バンキングを手がける。 |
| | アラブ首長国連邦 | 銀行 | 2.1% | |
| | | | | 組入銘柄数 |
| | | | | 73 |

※ すべてのクラスを合算しています。

* 銘柄名は、報道等の表記を参考にHSBCアセットマネジメントが翻訳しており、発行体の公式名称やその和文訳と異なる場合があります。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みには、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

【市場動向】

当月のフロンティア株式市場は、代表的指数であるMSCIフロンティア・マーケット指数(米ドルベース)が前月末比で-4.1%でした。米国の金融引き締め長期化観測などからリスク回避志向が強まりました。フロンティア株式市場を国別で見ると、ベトナム、サウジアラビアの下落が際立ちました。

【運用状況】

当月末の当ファンドの基準価額は前月末比で1.6%上昇しました。当ファンドの主要投資対象である「HSBC GIF フロンティア」の上位組入銘柄では、カザトムプロム(カザフスタン)、トランシルヴァニア銀行(ルーマニア)の株価が上昇し、パフォーマンスにプラス寄与となりました。

【今後の見通しおよび投資戦略】

フロンティア諸国の政策金利が概ね景気抑制的な領域にあることはフロンティア経済に影響を及ぼす可能性はあります。一方、フロンティア諸国の利上げサイクルはピークに達した模様であるうえ、物価上昇圧力が緩和する見通しにあることはフロンティア市場にとり好材料と考えます。

当社では、中長期的にフロンティア株式市場は有望な投資対象と見ています。フロンティア諸国の多くは、人口動態、豊富な労働力、天然資源、インフラ投資、工業化、各種制度構築など、経済成長を促す強力な要因を有し、長期的投資を考える投資家には引き続き良好な投資機会を提供していると当社では見ています。

また、フロンティア株式市場は、他の資産クラスとの相関性が比較的低く、さらにフロンティア域内の各市場間の相関性も低いことから、分散投資効果が期待できます。

当ファンドの主要投資対象である「HSBC GIF フロンティア」の運用においては、持続的に高い利益成長が期待でき、バリュエーションに妙味のある銘柄に投資しています。

主要投資対象である「HSBC GIF フロンティア」の評価基準日に合わせ、原則として、指数の月間騰落率は基準日の前営業日の数値を、為替レートの月間騰落率は基準日の数値をもとに算出しています。

※ 将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

設定・運用: HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

当ファンドの特色

主として、米ドル建てのルクセンブルグ籍証券投資法人*¹の投資信託証券への投資を通じて、フロンティア諸国*²の株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

* 1 ファンド名は「HSBC グローバル・インベストメント・ファンドーフロンティア・マーケットクラスXC」です。
(以下、「HSBC GIF フロンティア」といいます。)

* 2 概ね、経済が初期の発展段階にあり、将来的に高い成長が期待される国をいいます。(以下、「フロンティア」という場合もあります。)



フロンティア諸国の株式等に投資します。

■ 「HSBC GIF フロンティア」およびETF(上場投資信託)への投資を通じて、以下の株式等に投資します。

| | |
|--------------|---|
| 投資対象企業 | <ul style="list-style-type: none"> ・フロンティア諸国の企業 ・フロンティア諸国における事業活動がかなりの部分を占める企業 |
| 投資対象 有価証券 | <ul style="list-style-type: none"> ・投資対象企業の株式 ・投資対象企業のADR(米国預託証券)やGDR(グローバル預託証券) 等 <p>※預託証券とは、ある国の会社の株式を海外でも流通させるために、当該株式を銀行等に預託し、その見合いに海外で発行される証券のことをいいます。</p> |

■ 「HSBC GIF フロンティア」の投資比率を高位に保つことを基本に運用を行います。
 ※当ファンドは、主に中東からアフリカ、アジア、中南米などの地域の株式に分散投資します。
 ※ETFの組入れは低位とします。

■ 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。



「HSBC GIF フロンティア」の運用は、HSBCアセットマネジメント内の運用会社が行います。

■ HSBCアセットマネジメントに加え、HSBCグループ内の情報ソースを活用します。

市況動向やファンドの資金動向等によっては、上記のような運用ができないことがあります。

<分配金に関する留意点>

- ▶ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- ▶ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- ▶ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

注) 当ページの内容は、最新の目論見書を基準としております。

設定・運用:HSBCアセットマネジメント株式会社

当資料のお取扱いにつきましては、後掲の「留意点」をご参照ください。また、投資信託のお申込みに際しては、「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご覧ください。

HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

当ファンドの主なリスク

投資信託は**元本保証のない金融商品**です。また、投資信託は**預貯金とは異なることにご注意ください**。当ファンドは、主に値動きのある外国の有価証券を実質的な投資対象としますので、組入**有価証券の価格変動**あるいは**外国為替の相場変動**次第では、当ファンドの**基準価額が下落し、投資者の皆さまの投資元本を割り込む**ことがあります。当ファンドの**運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属**します。

| | |
|----------|--|
| 株価変動リスク | 株価は、政治・経済情勢、発行企業の業績、市場の需給等を反映して変動します。株価は短期的または長期的に大きく下落することがあります。株式市場には株価の上昇と下落の波があり、現時点で価格が上昇傾向であっても、その傾向が今後も継続する保証はありません。 |
| 信用リスク | 株式および債券等の有価証券の発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなる可能性があります。債券等への投資を行う場合には、発行体の債務不履行や支払遅延等が発生する場合があります。 |
| 為替変動リスク | 外貨建資産の円換算価値は、当該外貨の円に対する為替レートの変動の影響を受けます。 |
| 流動性リスク | 急激かつ多量の売買により市場が大きな影響を受けた場合、または市場を取り巻く外部環境に急激な変化があり、市場規模の縮小や市場の混乱が生じた場合等には、機動的に有価証券等を売買できないことがあります。 |
| カントリーリスク | 投資対象国・地域において、政治・経済情勢の変化等により市場に混乱が生じた場合、または資本取引等に関する規制や税制の変更、新たな規制が設けられた場合には、基準価額が影響を受けることや投資方針に沿った運用が困難になることがあります。フロンティア諸国の市場は、一般的に先進諸国の市場に比べ、市場規模が小さいことなどから、上記の各リスクが大きくなる傾向があります。 |

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



※上記のリスクをご理解いただき、投資の判断はご自身でなさいますようお願い申し上げます。

【留意点】

- 当資料は委託会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- 投資信託はリスクを含む商品であり、主に値動きのある有価証券（外国証券には為替リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は組入**有価証券の値動き、為替変動による影響**を受けます。したがって、元本が保証されるものではありません。投資信託の運用成果（損益）は**すべて投資者の皆さまに帰属**します。
- 投資信託は預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は**投資者保護基金の保護の対象ではありません**。当ファンドの購入のお申込みに関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（クーリング・オフ）の適用はありません。
- 購入のお申込みにあたりましては、投資信託説明書（交付目論見書）および契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）を販売会社からお受取りの上、十分にその内容をご確認いただき、ご自身でご判断ください。

委託会社、その他関係法人

委託会社：HSBCアセットマネジメント株式会社

<照会先>  電話番号 03-3548-5690  ホームページ
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時) www.assetmanagement.hsbc.co.jp

受託会社：三菱UFJ信託銀行株式会社

販売会社：委託会社の<照会先>でご確認いただけます。

※ 販売会社固有情報（金融商品取引業者（登録番号）、加入協会等）については、当資料内「お申込み・投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求は」をご覧ください。販売会社は、投資信託説明書（交付目論見書）の提供場所になります。

注）当ページの内容は、最新の目論見書を基準としております。

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社

HSBC ニューフロンティア株式オープン

追加型投信／海外／株式

お申込みに関する要項

お申込みメモ

| | |
|---------------------|--|
| 購入単位 | 販売会社が個別に定める単位とします。 |
| 購入価額 | 購入申込受付日の翌営業日の基準価額 |
| 換金単位 | 販売会社が個別に定める単位とします。 |
| 換金価額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額 |
| 換金代金 | 原則として、換金申込受付日から起算して8営業日目以降に販売会社でお支払いします。 |
| 換金制限 | 信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口換金には制限を設ける場合があります。 |
| 申込受付不可日 | 日本国内の営業日であっても、金曜日またはイギリスの証券取引所の休場日（半休日を含みます。）、ルクセンブルクの銀行休業日のいずれかに該当する場合、その他委託会社が定める日*には、購入および換金の申込受付は行いません。 * 詳細は販売会社にお問い合わせください。また、委託会社のホームページでもご確認いただけます。 |
| 購入・換金の申込受付の中止および取消し | 取引所における取引の停止、外国為替取引の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。また、主要投資対象とする投資信託証券において、売買（設定・解約）の受付の中止等が行われた場合には、購入・換金の申込受付の中止および取消しを行う場合があります。 |
| 信託期間 | 2013年12月12日（信託設定日）から 2023年11月20日（償還日） まで |
| 繰上償還 | 主要投資対象とする投資信託証券が国内規制上の要件に適合しないこととなる場合、または存続しないこととなる場合には、信託を終了します。また、ファンドの残存口数が30億口を下回った場合等には、信託を終了させる場合があります。 |
| 決算日 | 毎年11月20日（休業日の場合は翌営業日） |
| 収益分配 | 年1回の決算時に収益分配方針に基づき分配します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。分配金の受取方法により、分配金を受取る「一般コース」と分配金を再投資する「自動けいぞく投資コース」の2つのコースがあります。 |
| 課税関係 | 課税上は株式投資信託として取り扱われます。原則として、収益分配金、換金時および償還時の差益に対して課税されます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度および未成年者少額投資非課税制度の適用対象です。益金不算入制度、配当控除の適用はありません。 |
| その他 | 基準価額（1万口当たり）は、翌日の日本経済新聞朝刊に「フロンティア」の略称で掲載されます。 |

当ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

| | | |
|---------|--|------------------------------------|
| 購入時手数料 | 購入時にご負担いただきます。購入金額に、 3.85%（税抜3.50%） を上限として、販売会社が個別に定める率を乗じて得た額とします。 | 商品内容の説明ならびに購入手続き等にかかる費用 |
| 信託財産留保額 | 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.50% の率を乗じて得た額（換金時） | 換金される投資者に換金で生じるコストを一部負担していただくものです。 |

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

| | | |
|---------------|-----------------------------|--|
| 運用管理費用（信託報酬） | 年1.089%（税抜年0.99%） | ファンドの日々の純資産総額に信託報酬率を乗じて得た額とします。ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。 |
| （委託会社） | 税抜年0.20% | ファンドの運用等の対価 |
| （販売会社） | 税抜年0.75% | 分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 |
| （受託会社） | 税抜年0.04% | 運用財産の管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価 |
| 投資対象とする投資信託証券 | 年1.00%程度 | 投資対象とする投資信託証券の実質投資比率を勘案した運用管理費用 |
| 実質的な負担 | 年2.089%（税抜年1.99%） 程度 | 投資対象とする投資信託証券の運用管理費用を加味して、投資者が実質的に負担する運用管理費用について算出したものです。 |

| | |
|-----------|--|
| その他費用・手数料 | <p>ファンドの保有期間中、その都度ファンドから支払われます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 有価証券売買委託手数料／保管銀行等に支払う外貨建資産の保管費用／信託財産に関する租税、信託事務処理に要する費用等 振替制度にかかる費用／印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出にかかる費用／監査法人等に支払う監査報酬等（純資産総額に対し上限年0.20%として日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期間の最初の6ヶ月終了日、毎計算期末または信託終了のとき、ファンドから支払われます。） 投資先投資信託証券における売買にかかる手数料、租税、カストディーフィー、監査報酬等 <p>※その他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率等を記載することができません。</p> |
|-----------|--|

※ファンドの費用の総額については、投資者のファンドの保有期間に応じて異なるため、表記できません。

注）当ページの内容は、最新の目論見書を基準としております。

設定・運用：HSBCアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号
 加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、日本証券業協会

